

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-HD850BK/DW
PDR-HD1050BK/DW

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読みください

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使つての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使つての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行ってください。

左右

右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意ください。

■総耐荷重
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください

■平均分布耐荷重 (図面中の上の数値)
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください

■中心付近耐荷重 (図面の下の数値)
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

耐荷重 (▼Kg)

総耐荷重: 60kg

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～19:00

年中無休

部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

補強パイプが取り付けられています

① 天板

PDR-HD850 1枚

PDR-HD1050 1枚

② 外側板(左) 1枚

左シールが貼ってあります

③ 外側板(右) 1枚

右シールが貼ってあります

④ 内側板 1枚

⑤ 上側板 PDR-HD1050のみ

PDR-HD1050 1枚

⑥ 棚板 1枚

⑦ 前板 1枚

⑧ 背板 1枚

PDR-HD850 2個

PDR-HD1050 2個

⑩ 引き出し前板(左) 1枚

裏面に左シールが貼ってあります

⑪ 引き出し前板(右) 1枚

裏面に右シールが貼ってあります

⑫ 仕切り板 4枚

①	木ネジ(大)	6本 (内1個は予備です)
②	木ネジ	7本 (内1個は予備です)
③	ボルト	9本 (内1個は予備です)
④	木目シール	PDR-HD850 6枚 PDR-HD1050 4枚 (内1枚は予備です)
⑤	木ダボ	7本 (内1個は予備です)
⑥	六角レンチ (+ドライバー付)	1本

組立説明

※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

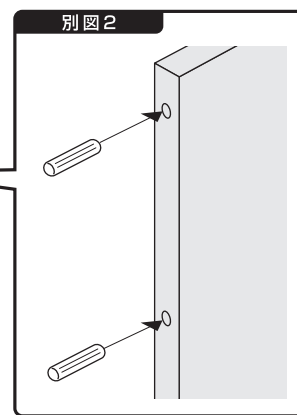
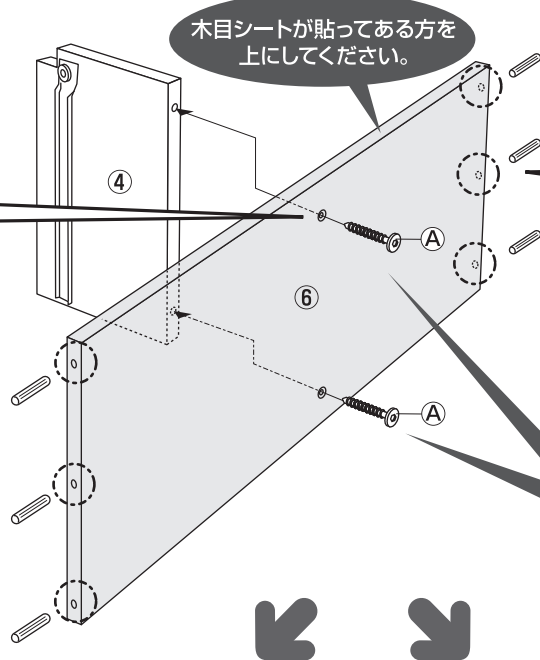
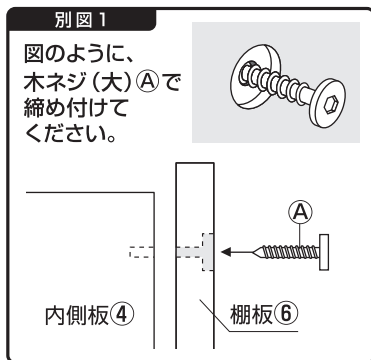
使用する工具&ご用意いただくもの



1

注 ホネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

- 棚板⑥と内側板④を図のように組み合わせ、木ネジ(大)④を締め付けます。(別図1参照)
- 木ダボ⑤を棚板⑥に差し込みます。(別図2参照)



PDR-HD850のみ

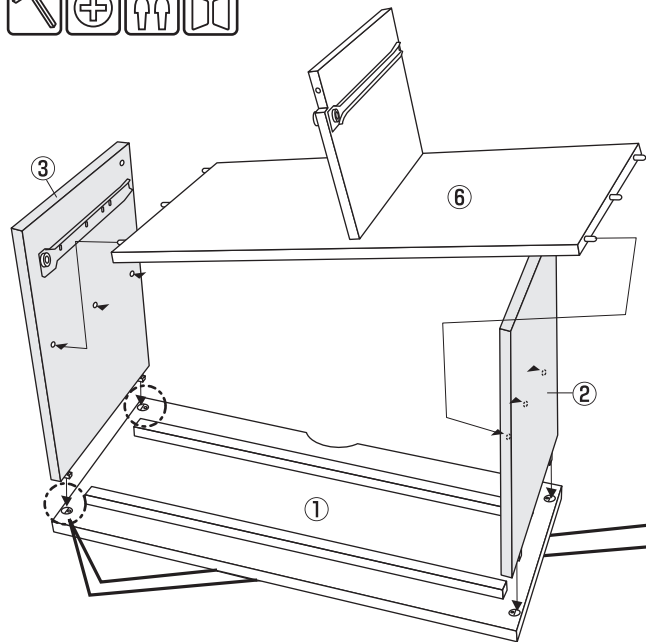
木ネジで組み立てた後、ねじ孔に木目シール⑦を貼り付けます。



PDR-HD850の場合

2

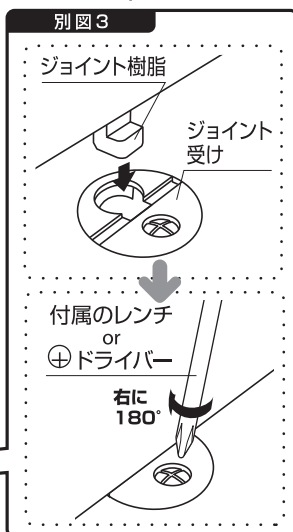
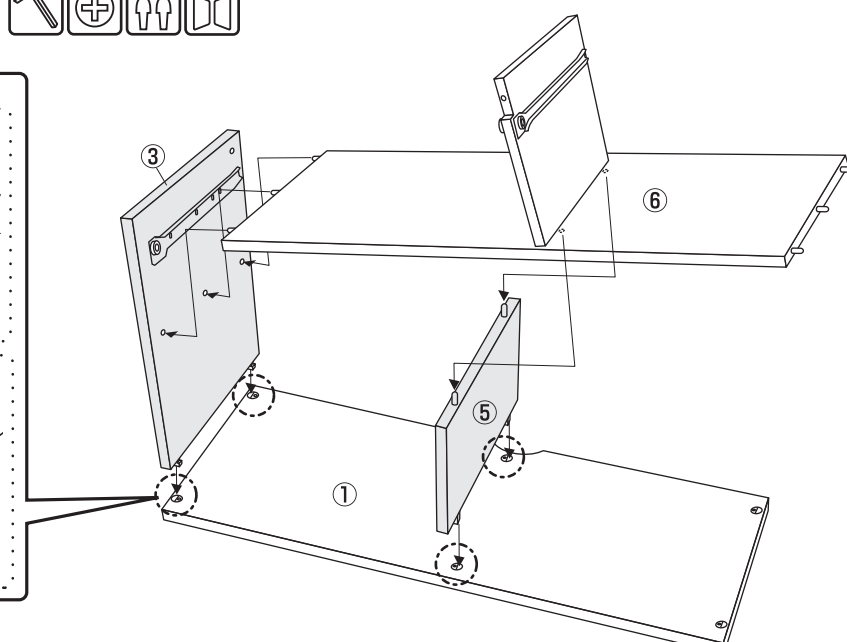
- 天板①を裏返しに置き、図のように外側板(左)②、外側板(右)③を差し込みます。
- 付属のレンチ、もしくは+ドライバーで外側板(右)③の2箇所のジョイント受けの+ネジを、右に180° 締め付けます(別図3参照)
- 図のように、工程①で組み立てた棚板⑥を外側板(右)③、外側板(左)②の順に差し込みます。



PDR-HD1050の場合

2

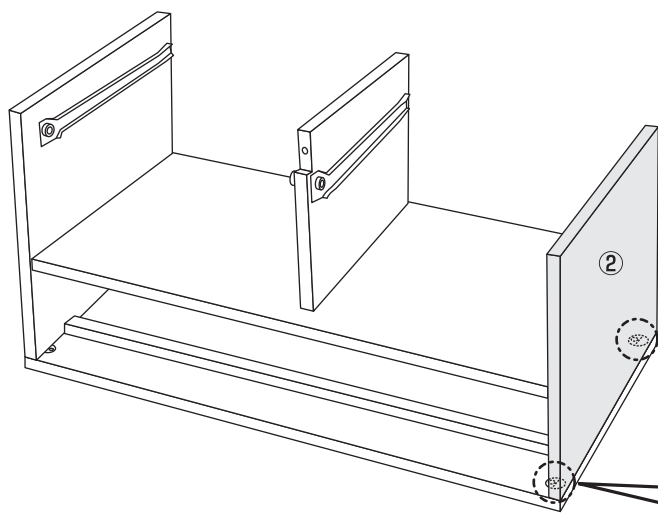
- 天板①を裏返しに置き、図のように外側板(右)③、上側板⑤を差し込みます。
- 付属のレンチ、もしくは+ドライバーで外側板(右)③、上側板⑤の4箇所のジョイント受けの+ネジを、右に180° 締め付けます(別図3参照)
- 図のように、工程①で組み立てた棚板⑥を外側板(右)③、外側板(左)②の順に差し込みます。



PDR-HD850の場合

3

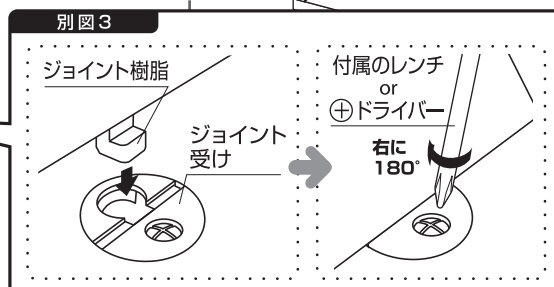
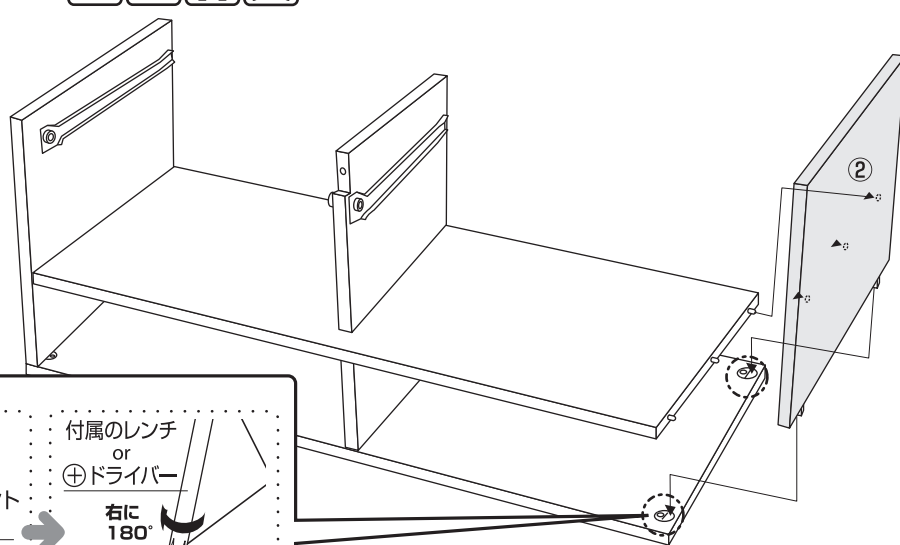
- 付属のレンチ、もしくは+ドライバーで外側板(左)②の2箇所のジョイント受けの+ネジを、右に180° 締め付けます(別図3参照)



PDR-HD1050の場合

3

- 外側板(左)②を図のように本体に差し込みます。
- 付属のレンチ、もしくは+ドライバーで外側板(左)②の2箇所のジョイント受けの+ネジを、右に180° 締め付けます(別図3参照)



組立説明

※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

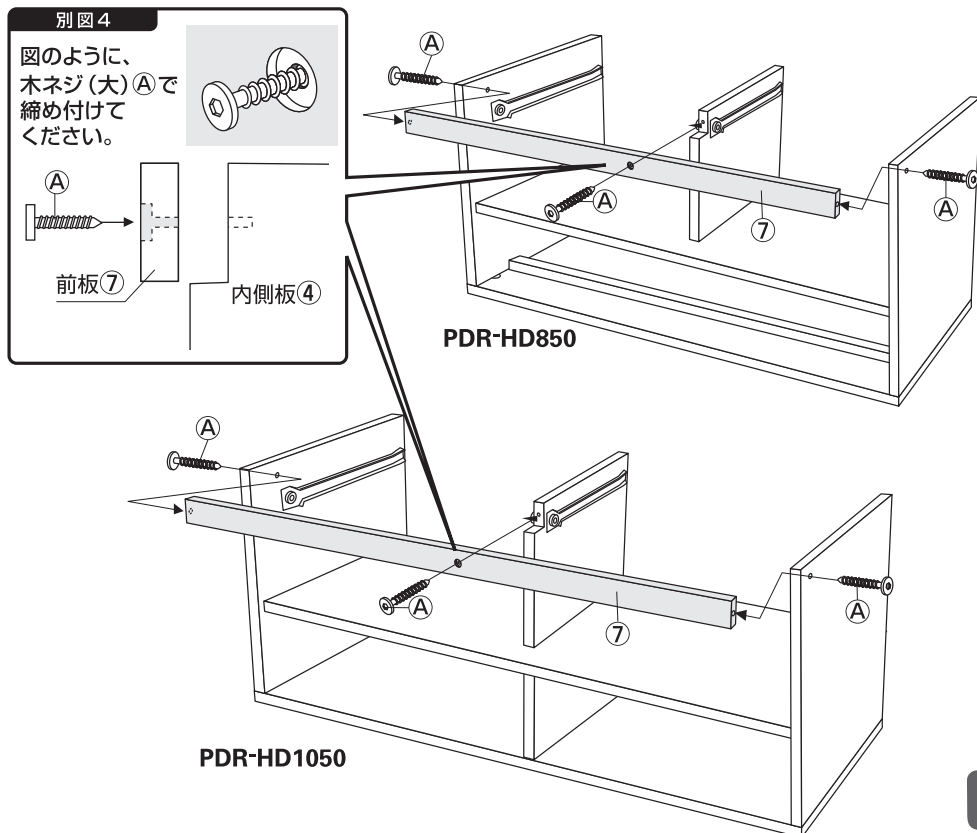
使用する工具&ご用意いただくもの



4

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

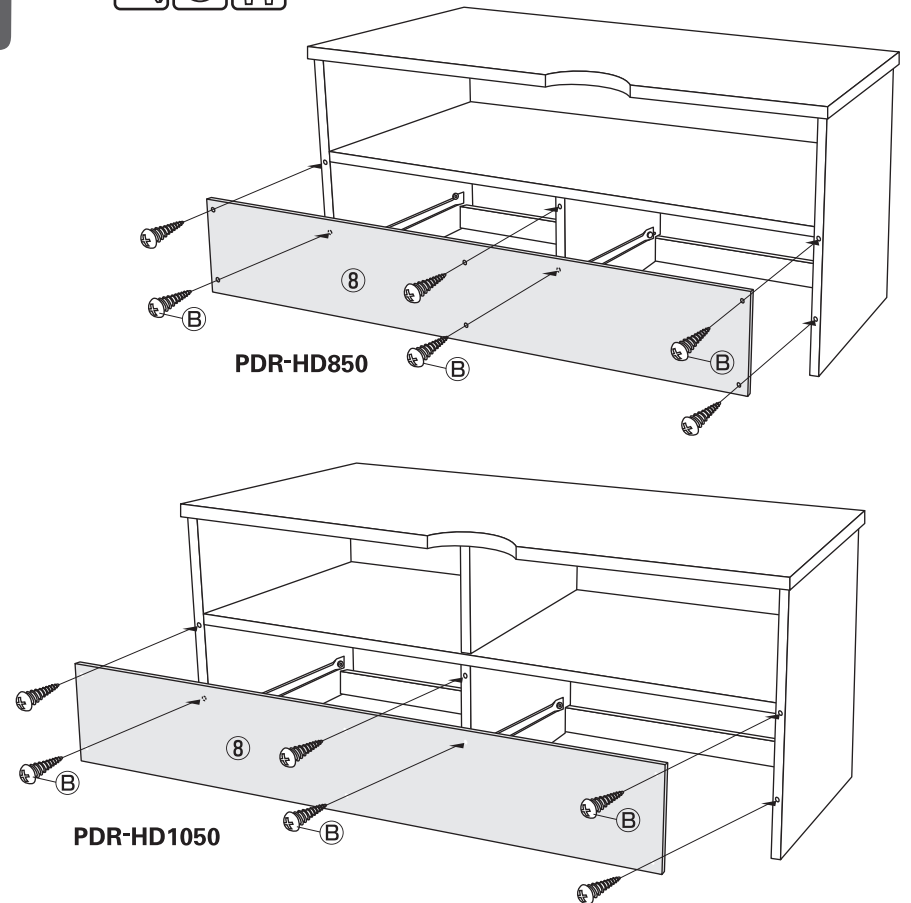
- 付属のレンチで前板⑦を木ネジ(大)①で締め付けます。(別図4参照)
- ねじ孔に木目シール②を貼り付けます。



5

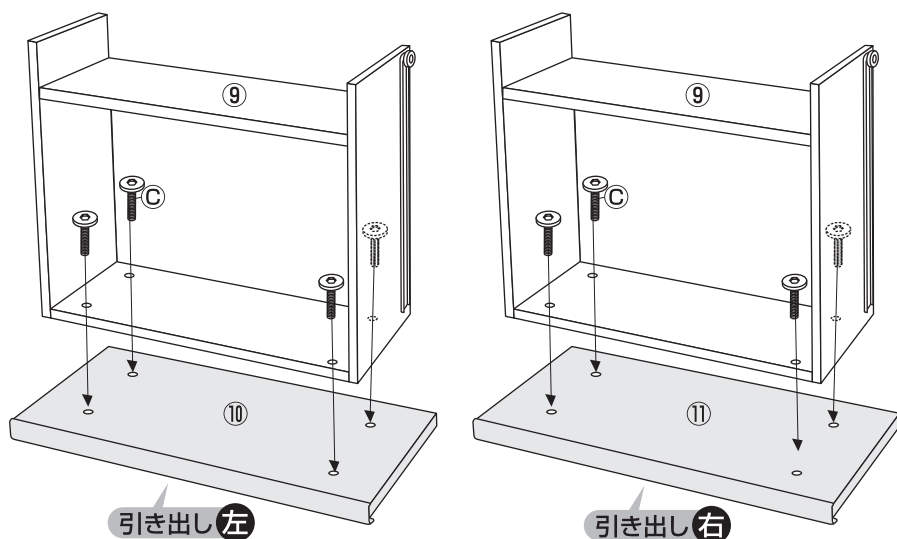
注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

- 図のように本体を立て起します。
- 付属のレンチもしくは+ドライバーで背板⑧を木ネジ③で締め付けます。



6

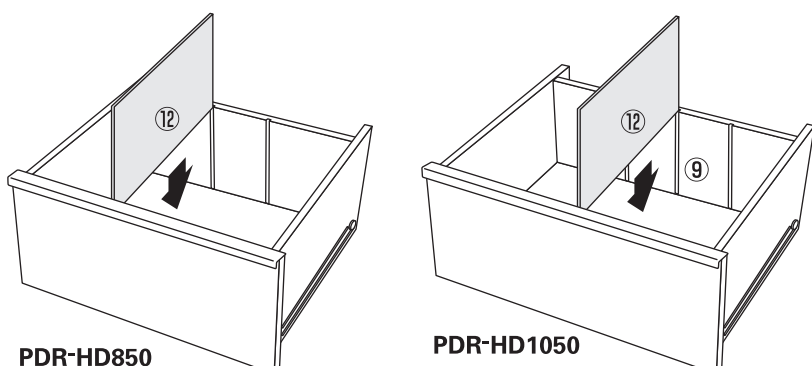
- 図のように引き出し前板(左)⑩、引き出し前板(右)⑪を置きます。
- 付属のレンチで引き出し⑨をボルト④で取り付けます。



④
4本

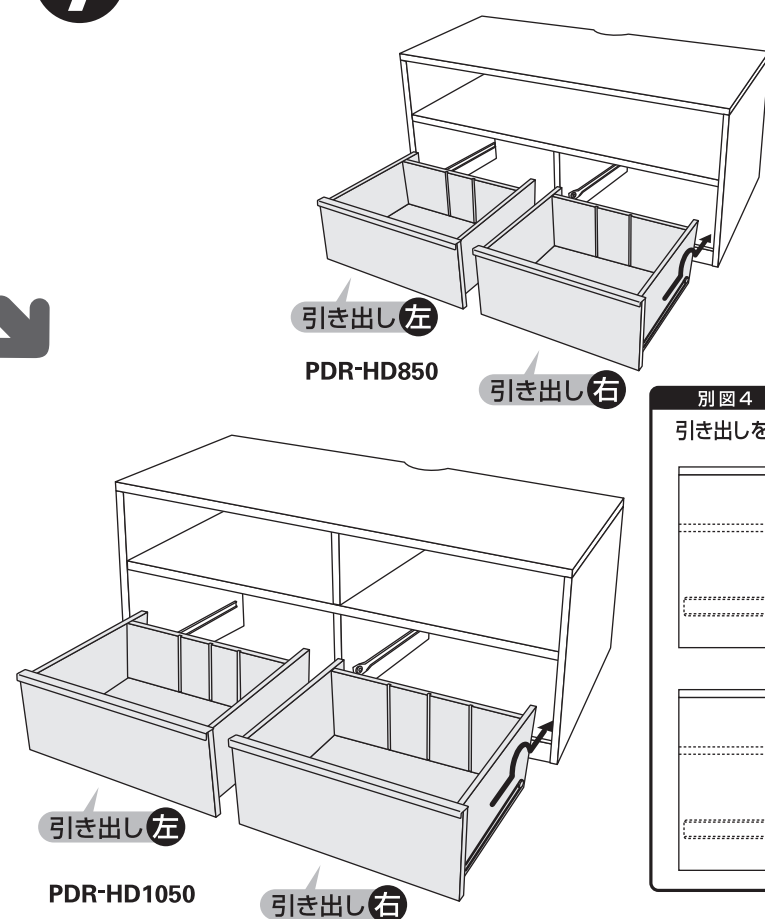
仕切り板の使用方法

仕切り板⑫を引き出し⑨の内側溝に差し入れる事で、引き出しを仕切る事ができます。CDやDVDの整理に便利です。(仕切り板ご使用の際は、一度引き出しを本体から取り出して差し入れてください。)

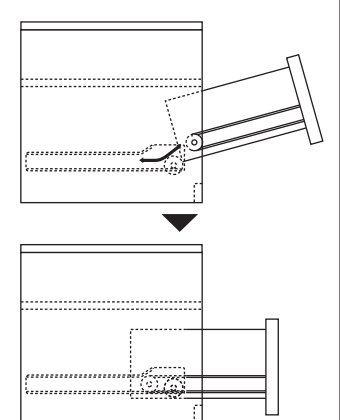


7

図のように、行程⑥で組み立てた引き出しを、本体レール部分に差し入れます。



別図4
引き出しを斜めにして差し込みます。



引き出し前板の調節方法

左右の引き出しにズレが生じた場合は、引き出し前板を取り付けているボルト④を少し緩め調整し、再度ボルト④を締め付けてください。

